

東京電機大学中学・高等学校 同窓会

* 令和 2 年 度 *

第 6 1 回 * 総 会



** 中学校・高等学校 校庭より望む **

* 日 時： 2020年 6 月 20 日 [土]

14:00 ~ 15:00

* 場 所： 東京千住キャンパス 1号館2階1204室

東京電機大学中学校・高等学校 校歌

作詞：阿部 正路 作曲：松下 耕

2001年4月制定

1 咲く 桜 輝く 個性
緑 萌ゆ 茂る 若葉は
瞳の 清き 青春 眞理を 目指す
《《 生きぬ こう 》》 人間らしく
《《 新しく 》》 光る 世界へ



2 湧く 清水 小金井の 原
紺碧に 限りなく 澄む
頬 清き 青春 地球を 結ぶ
《《 生きぬ こう 》》 人間らしく
《《 新しく 》》 光る 世界へ



3 聳え立つ はるかな 富士よ
赤あかと 広がる 未来
髪 清き 青春 宇宙を 創る
《《 生きぬ こう 》》 人間らしく
《《 新しく 》》 光る 世界へ



第61回＊総会次第

1. 開会の辞
2. (校歌斉唱) ……《1ページ》
3. 同窓会会長挨拶
4. (名誉会長、中学校・高等学校 学校長 挨拶)
5. (来賓挨拶)
6. (来賓紹介)
7. 議長選出
8. 議事録署名人選出
9. 議案
 - 一括 (第1号議案 ・令和元年度 事業報告 の件 ……《3, 4ページ》
 - 第2号議案 1) ・令和元年度 決算報告 の件 ……《5ページ》
 - 2) ・令和元年度 会計監査報告 の件 ……《6ページ》
 - 一括 (第3号議案 ・令和2年度 事業計画(案)承認 の件 ……《7, 8ページ》
 - 第4号議案 ・令和2年度 予算(案)承認 の件 ……《9ページ》
 - 第5号議案 ・会則改訂(案)承認の件 ……《10～20ページ》
 - 第6号議案 ・その他
10. 報告事項 ・令和2年度 役員幹事顧問参与氏名報告 の《24ページ》
11. 議長解任
12. 閉会の辞
13. 参考添付資料
 - ・令和元年度 同窓会 行事実施報告 《21ページ》
 - ・令和元年度 クラス会・クラブOB会開催状況 《22ページ》
 - ・年度別クラス会開催状況表 《23ページ》
 - (・令和2年度 同窓会 行事予定表 《未定》)

懇親会 (無開催)

新型コロナウイルス感染防止のため懇親会は開催致しません。

第 1 号 議 案

令和元年度 事 業 報 告 の 件 （ その 1 ）

1. << 総 務 委 員 会 >> 事 業 報 告
1). 第549回～第557回幹事会の開催（計画・運営） 2). 入学記念品として、キーホルダーの贈呈 ： 平成31年4月8日 3). 新会員に同窓会・校友会活動についての説明：新型コロナウイルスのため中止。 4). 第60回総会の開催：平成30年5月18日 5). 武蔵野際「だんわ室」の開設（準備・運営）：令和元年9月13～15日 6). クラス委員、教職員、幹事等との懇談会開催：幹事会で検討し、延期とした。 7). 隔年宿泊幹事会の開催（計画・日程・会場確保）：参加者が少数のため中止。 8). 卒業記念品：証書鉢みの贈呈 ： 令和2年3月7日、14日 9). 在学会員活動の参観（武蔵野祭（9月14日、15日）、体育祭（6月1日、9月27日） 10). 各会合資料を会合関係者に事前配信（Eメール） 11). 現 中学校・高等学校の校歌の練習（幹事会開始7～8分位） 12). 幹事会の会場を1～2回千住キャンパスで開催（校友会との感謝・懇親） 13). クラブ活動後援会との連携活動（武蔵野祭だんわ室その他） 14). 「二十歳の祝い」合同クラス会の開催支援 ： 令和2年1月11日 15). 《新》40歳、60歳の合同クラス会の令和2年開催準備 16). 《新》高校80周年・同窓会60周年記念事業共同開催：令和元年12月19日
2. << 広 報 委 員 会 >> 事 業 報 告
1). 同窓会ホームページメンテナンス、中高同窓会webサーバメンテナンス 2). 朋友35号の発行 (校友会から工学情報と一緒に発送) 3). 東京電機大学校友会誌「校友会のしおり」発行への支援

第 1 号 議 案

令和元年度 事業報告の件（その2）

＜＜ クラス会促進委員会 ＞＞ 事業報告

※ クラス会促進委員会は『同窓会の充実とクラス会の開催』からと位置づけ、
下記項目を実施した。

※ 事業報告項目 ※

- 1). クラス委員名簿の充実とメンテナンスの継続を図る。
- 2). 校友会と連携し、クラス委員不在及び、クラス委員辞退者クラスのクラス委員
（クラス会幹事）の選任依頼の計画は、幹事会で再検討し、クラス委員は従来どおりとした。
- 3). 現在のクラス委員（クラス会幹事）の方の再確認を行う。
- 4). クラス会を開催されたクラスの名簿の収集等を行う。
- 5). あらゆる場面を通じて、同窓会活性とクラス会開催の促進PRを行う。
- 6). クラス会及びOB／OG会開催時に、名簿等の提供と援助（1クラス15,000円）と
学園の近況などの情報を提供出来るよう校友会との連携強化を図りながら支援を行う。

＜ 令和元年度 29件 開催された。（前年度 32件 開催） ＞

第 2 号 議 案

1) . 令和元年度 決 算 報 告 の 件

①. 令和元年度 中学・高等学校 同窓会【決算報告書】

(期間:平成 31 年 4 月 1 日 ~ 令和 2 年 3 月 31 日)

<< 収 入 の 部 >>

[単位: 円]

	科 目	予 算	決 算	差 異
1.	会 費	1,564,000	1,564,000	0
	内 訳			
	1). 高校卒業者分(225名)	900,000	900,000	0
	2). 中学卒業者分(166名)	664,000	664,000	0
2.	活動費	1,700,000	1,700,000	0
	内 訳			
	1). 校友会活動費	1,400,000	1,400,000	0
	2). イベント協賛援助費	300,000	300,000	0
3.	雑 収 入	350,000	520,032	△ 170,032
	内 訳			
	1). 祝金、貯金利子、他	50,000	60,032	△ 10,032
	2). 「二十歳の祝い会」会費	150,000	160,000	△ 10,000
	3). 記念事業積立金取崩	150,000	300,000	△ 150,000
A	小 計	3,614,000	3,784,032	△ 170,032
B	前期繰入金 (H29年度より)	837,850	837,850	0
C	収 入 合 計	4,451,850	4,621,882	△ 170,032

<< 支 出 の 部 >>

[単位: 円]

	科 目	予 算	決 算	差 異
1.	事業費	3,430,000	2,422,155	1,007,845
	内 訳			
	1). 総会費	100,000	19,600	80,400
	2). クラス委員教職員懇談会費	180,000	0	180,000
	3). 「二十歳の祝い」準備費	550,000	711,633	△ 161,633
	4). クラス会開催補助金	750,000	525,000	225,000
	5). クラブOB会開催補助金	150,000	30,000	120,000
	6). 同窓会誌製作発行費	600,000	593,998	6,002
	7). ホームページ, Webサーバー管理費	50,000	49,176	824
	8). 校外宿泊研修会費	250,000	0	250,000
	9). 『だんわ室』開設費	100,000	113,232	△ 13,232
	10). 総務 委員会費	50,000	0	50,000
	11). 広報 委員会費	50,000	29,516	20,484
	12). クラス会促進 委員会費	40,000	12,000	28,000
	13). 経理 委員会費	20,000	18,000	2,000
	14). 運営 委員会費	20,000	20,000	0
	15). 会則検討 委員会	20,000	0	20,000
	16). 周年記念事業費	500,000	300,000	200,000
2.	会議費	500,000	458,272	41,728
	内 訳			
	1). 通常幹事会	350,000	305,872	44,128
	2). 武蔵野祭幹事会	150,000	152,400	△ 2,400
3.	諸 費	220,000	100,624	119,376
	内 訳			
	1). 慶弔費	120,000	86,624	33,376
	2). 交通費	50,000	14,000	36,000
	3). 雑費	50,000	0	50,000
4.	事務通信費	200,000	128,730	71,270
	内 訳			
	1). 書類発送諸費	200,000	128,730	71,270
				0
5.	特別会計 (記念事業積立金)	0	1,000,000	△ 1,000,000
6.	寄付(サポート募金)			0
7.	予備費	100,000	0	100,000
A	小 計	4,450,000	4,109,781	340,219
B	次期繰越金 (R2年度へ)	1,850	512,101	△ 510,251
C	支 出 合 計	4,451,850	4,621,882	△ 170,032

第 2 号 議 案

2) . 令和元年度 会 計 監 査 報 告 の 件

①. 令和元年度 【 財 産 目 録 】

(期間:平成 31 年 4 月 1 日 ～ 令和 2 年 3 月 31 日)

[単位:円]

	科 目	期首残高 (H31/4)	期末残高 (R2/3/31)
1.	一 般 会 計	837,850	512,101
内	1). 現 金	173,758	210,825
訳	2). 普通預金 (三菱UFJ銀行 神田支店)	664,092	301,276
2.	積 立 資 金	2,369,386	3,069,390
内	1). 通常郵便貯金 (ばるる貯金)	506,780	506,784
訳	2). 普通預金 (三菱UFJ銀行 神田支店)	1,562,606	1,562,606
	3). 記念事業積立金 (三菱UFJ銀行 神田支店)	300,000	1,000,000
	合 計	3,207,236	3,581,491

②. 令和元年度 会 計 監 査 報 告

会計監査の結果、適正に処理されていることを認めます。

令和 2年 5 月 8 日

会 計 監 査 見崎正行 (見崎)

会 計 監 査 鈴木不行男 (鈴木)

第 3 号 議 案

令和 2 年度 事 業 の 計 画 ~~（案）~~ その 1

1. << 総 務 委 員 会 >> 事 業 計 画

* 計 画 項 目 *

- 1). * 令和元年度558回～568回幹事会の開催（計画・運営）
- 2). * 入学記念品として、キーホルダーを贈呈
- 3). * 新会員に同窓会活動・校友会活動についての説明会の実施
- 4). * 第 6 1 回 総会 開催（準備・運営）
- 5). * 武蔵野祭「だんわ室」の開設（準備、運営）
- 6). * 隔年宿泊幹事会の開催準備（計画・日程・会場確保）
- 7). * 卒業記念品として、証書挟みの贈呈
- 8). * 在学会員活動の参観（武蔵野祭・体育会・合唱祭・文化講演会・クラブ活動）
- 9). * 各会合資料を会合関係者に事前配信（Eメール）
- 10). * 現 中学校・高等学校の校歌の練習（幹事会開始7～8分位）
- 11). * 幹事会の会場を1～2回千住キャンパスで開催（校友会との感謝・懇親）
- 12). * クラブ活動後援会との連携活動（武蔵野祭だんわ室その他）
- 13). * 「二十歳の祝い」合同クラス会の開催支援
- <新>14). * 30歳の合同クラス会の令和3年開催準備

<新>：新規事業

2. << 広 報 委 員 会 >> 事 業 計 画

* 計 画 項 目 *

- 1). * 同窓会ホームページメンテナンス、中高同窓会webサーバメンテナンス
- 2). * 朋友36号の発行
- 3). * 東京電機大学校友会「しおり」発行への支援

第 3 号 議 案

令和2年度 事業の計画 ~~＝案＝~~ その2

3. << クラス会促進委員会 >> 事業計画

新型コロナウイルス感染を予防するように気を付けていただき、
下記のようにクラス会開催を促進していきたいと存じます。

- ※ クラス会促進委員会は『同窓会の充実とクラス会の開催の促進を図る』事を第一に考え、活動しております。
- ※ 卒業生の皆様には、中学校・高等学校時代の仲間と恩師の先生を囲みクラス会を開催し、思い出話を楽しく過ごして頂くために、クラス会を開催出来るようお手伝いを致します。
- ※ クラス会促進委員会は、広報委員・校友会事務局とも連携し、会員からの情報を基に管理し、より多くの卒業生にクラス会の開催を支援してまいりたいと考えおります。

※ 事業計画項目 ※

- 1). クラス委員名簿の充実とメンテナンスの継続を図る。
- 2). 母校と連携し、クラス会開催を促進する。
- 3). クラス会を開催されたクラスの名簿の収集等を行う。
- 4). あらゆる場面を通じて、同窓会活性とクラス会開催の促進PRを行う。
- 5). クラス会及びOB／OG会開催時に、名簿等の提供と（1クラス15,000円）援助と学園の近況などの情報を提供出来るよう校友会との連携強化を図りながら支援を行う。

第 4 号 議 案

令和 2 年度 予 算 (案) 承 認 の 件

1. 令和 2 年度 中学・高等学校 同窓会【 予 算 書 ~~(案)~~】

(期間:令和 2 年 4 月 1 日 ~ 令和 3 年 3 月 31 日)

<< 収 入 の 部 >>

[単位: 円]

	科 目	今年度 予 算	昨年度 決 算	増 減 額 理 由
1.	会 費	1,736,000	1,564,000	
内	1). 高校卒業者分(262名)	1,048,000	900,000	前年度(225名)
訳	2). 中学卒業者分(172名)	688,000	664,000	前年度(166名)
2.	活動費	1,700,000	1,700,000	
内	1). 校友会活動費	1,400,000	1,400,000	
訳	2). イベント協賛援助費	300,000	300,000	
3.	雑 収 入	200,000	520,032	
内	1). 祝金、貯金利子、他	50,000	60,032	
	2). 「二十歳の祝い会」会費	150,000	160,000	
	3). 「三十歳の合同クラス会」会費			次年度より開催
訳	4). 記念事業積立金取崩		300,000	
A	小 計	3,636,000	3,784,032	
B	前期繰入金 (R1年度より)	512,101	837,850	
C	収 入 合 計	4,148,101	4,621,882	

<< 支 出 の 部 >>

[単位: 円]

	科 目	今年度 予 算	昨年度 決 算	増 減 額 理 由
1.	事業費	2,830,000	2,422,155	
内	1). 総会費	100,000	19,600	昨年度学校行事と共催
訳	2). クラス委員教職員懇談会費	0	0	新規事業に変更
	3). 「二十歳の祝い」準備費	700,000	711,633	
	4). 「三十歳の合同クラス会」準備費	180,000		新規事業
	5). クラス会開催補助金	750,000	525,000	
	6). クラブOB会開催補助金	150,000	30,000	
	7). 同窓会誌製作発行費	600,000	593,998	
	8). ホームページ, Webサーバー管理費	50,000	49,176	
	9). 校外宿泊研修会費	0	0	非開催年度
	10). 『だんわ室』開設費	120,000	113,232	
	11). 総務 委員会費	30,000	0	
	12). 広報 委員会費	50,000	29,516	
	13). クラス会促進 委員会費	40,000	12,000	
	14). 会計監査費	20,000	18,000	
	15). 運営 委員会費	20,000	20,000	
	16). 会則検討 委員会	20,000	0	
	17). 周年記念事業費	0	300,000	非開催年度
2.	会議費	500,000	458,272	
内	1). 通常幹事会	350,000	305,872	
訳	2). 武蔵野祭幹事会	150,000	152,400	
3.	諸 費	220,000	100,624	
内	1). 慶弔費	120,000	86,624	
	2). 交通費	50,000	14,000	
	3). 雑費	50,000	0	
4.	事務通信費	200,000	128,730	
内	1). 書類発送諸費	200,000	128,730	
訳				
5.	特別会計 (記念事業積立金)	200,000	1,000,000	
6.	寄付(サポート募金)			
7.	予備費	100,000	0	
A	小 計	4,050,000	4,109,781	
B	次期繰越金 (R3年度へ)	98,101	512,101	
C	支 出 合 計	4,148,101	4,621,882	

第 5 号 議 案

会 則 改 訂 承 認 の 件（ 案 ） そ の 1

1. 改正の趣旨 総会および各会議の方法を電磁的方法により開催することが出来る内容に改正する。
2. 改正の内容 第 1 1 条、第 1 2 条、第 1 3 条、第 1 4 条を改正する。
3. 施行日 令和 2 年 6 月 2 0 日

東京電機大学中学・高等学校同窓会会則 新旧対照表

新	旧
第 1 章 ～ 第 4 章 省略 第 5 章 会議 第 10 条 省略 （総会） 第 11 条 定時総会は、毎年 1 回会長がこれを招集する。 <u>ただし、学園の方針に伴い、総会を招集することが難しいと会長が判断した場合、幹事会の承認を得、電磁的方法での議決権行使による総会とすることができる。なお電磁的方法とは、電子メールによるものとする。（以下の条も同じ）</u> 2 総会の議長は、<u>会長がこれに当たる。ただし、会長に事故あるときまたは会長が欠けたときは、副会長がこれに当たる。</u> 3 次の事項についての決議および報告を行う。 （1）役員の選出<u>および承認</u> （2）～（4）省略 4 <u>電磁的方法での議決権行使による総会の場合、メールアドレスが登録されている中学・高等学校全卒業者（会員）全員に電磁的方法での議決権行使による総会とする理由を明記し、議決権行使書（氏名ならびに審議事項につき賛成か反対かの別および意見書を記載）の返信を依頼する。</u> 5 総会で決議され報告された事項については、校友会理事会に遅滞なく報告するものとする。	第 1 章 ～ 第 4 章 省略 第 5 章 会議 第 10 条 省略 （総会） 第 11 条 定時総会は、毎年 1 回会長がこれを招集する。 2 総会の議長は出席者より選出する。 3 次の事項についての決議および報告を行う。 （1）役員の選出 （2）～（4）省略 4 総会で決議され報告された事項については、<u>第 7 条第 1 項ただし書きによる承認のほかは、</u>校友会理事会に遅滞なく報告するものとする。

新	旧
(役員会) 第 12 条 役員会は、役員により構成し、会長が招集し、会務を審議決定する。<u>ただし、役員会を招集することが難しいと会長が判断した場合、電磁的方法での議決権行使による役員会とすることが出来る。</u> (幹事会) 第 13 条 幹事会は、役員および幹事により構成し、必要に応じて会長が招集し、会務を審議決定する。<u>ただし、幹事会を招集することが難しいと会長が判断した場合、電磁的方法での議決権行使による幹事会とすることが出来る。</u> (決議) 第 14 条 総会、役員会および幹事会は、出席人数を以って成立し、その決議は、出席人数の過半数を以て行う。ただし、会則の改定についての決議は、出席人数の3分の2以上の多数をもって行う。 <u>2 電磁的方法での議決権行使による総会、役員会および幹事会とする場合、招集して開催する場合と同様の資料を、添付資料として配信し、併せて、別途、議決権行使書を添付し、返信された議決権行使書を集計する。総会については、その集計結果を当該同窓会のホームページ上に掲載する。</u> <u>3 電磁的方法で議決権行使による総会、役員会および幹事会とする場合、前項で集計した議決権行使書の回答人数を以て成立し、その決議は、回答人数の過半数をもって行う。ただし会則の改定についての決議は、回答数の3分の2以上の多数をもって行う。</u> 第6章 ～ 第8章 省略 附 則 <u>令和2年06月20日 総会および各会議の方法に電磁的方法を採用（管理番号：TKDK-04001-20）</u>	(役員会) 第 12 条 役員会は、役員により構成し、会長が招集し、会務を審議決定する。 (幹事会) 第 13 条 幹事会は、役員、幹事により構成し、必要に応じて会長が招集し、会務を審議決定する。 (決議) 第 14 条 総会、役員会および幹事会は、出席人数を以て成立し、その決議は、出席人数の過半数をもって行う。ただし、会則の改正についての決議は、出席人数の3分の2以上の多数をもって行う。 第6章 ～ 第8章 省略

東京電機大学中学・高等学校同窓会会則(案)

第1章 名称および事務所所在地

(名 称)

第1条 本会は、東京電機大学中学・高等学校同窓会と称する。

(事務所)

第2条 本会は、本部を東京都足立区千住旭町5番一般社団法人東京電機大学校友会内に置く
(以下校友会)という。

2 本会は、本部のほかに東京都小金井市梶野町四丁目8番1号東京電機大学中学校・高等学校内に事務所を置く。

第2章 目 的

(目 的)

第3条 本会は、会員相互の親睦を図り、併せて会員と母校との連繋を密にして、母校の発展に寄与することを以て目的とする。

第3章 会 員

(構成員)

第4条 本会の会員は、正会員、在学会員および特別会員よりなる。

- (1) 正会員は、東京電機大学中学校、東京電機大学高等学校、東京電機工業学校、電機第一工業学校、同併設中学校、電機第二工業学校、同併設中学校および電機学園高等学校の卒業生とする。
- (2) 在学会員は、東京電機大学中学校および東京電機大学高等学校の在校生とする。
- (3) 特別会員は、東京電機大学中学校・高等学校の教職員および本会に特に功労のあった者で、幹事会で承認された者とする。

(議決権等)

第5条 正会員は、東京電機大学中学・高等学校同窓会総会（以下「総会」という。）の構成員となり、1個の議決権、選挙権および被選挙権を有する。

2 名誉会長、顧問、特別会員および在学会員は、議決権、選挙権および被選挙権を有しない。

第4章 役員等

(役員等の構成)

第6条 本会に次の役員等を置く。

- (1) 役員として会長1名、副会長若干名、会計2名、会計監査2名を置く。
- (2) 幹事として50名以内を置く。ただし、第1号の役員（会長、副会長、会計）は幹事を兼務するものとする。
- (3) 名誉会長1名を置く。
- (4) 顧問および参与若干名を置く。
- (5) クラス委員は、当該クラスより選出され、各クラス3名まで置くことができる。

（役員等の選任）

第7条 会長、副会長、会計は、総会において幹事の中から選出する。

- 2 名誉会長には、東京電機大学中学校・高等学校学校長を推戴する。
- 3 会計監査は、幹事以外から総会において選出する。
- 4 顧問は、名誉会長の経験者で、会長が推薦し、幹事会の承認を得るものとする。
- 5 参与は、原則として会長（旧会則による幹事長）および会長に準ずる経験者で幹事会の承認を得るものとする。
- 6 幹事は、会長が会員より推薦を受け、幹事会の承認を得た時点で任命・就任するものとする。

（役員等の職務）

第8条 会長は、本会を代表し、会務を総括し、役員会および幹事会の議長となる。

- 2 副会長は、会長の任務を補佐し、会長に事故があるとき又は会長が欠けたときは、会長の任務を代行する。
- 3 会計は、本会の会計を担当する。ただし、本会の会計は校友会の会計の一部を構成するため、校友会事務局と連携して担当するものとする。
- 4 会計監査は、本会の会計を監査し、幹事会に出席し意見を述べることができる。
- 5 総務は、総務担当および庶務担当に依り成り、本会の総務全般を担当する。
- 6 幹事は、会務を分担し、本会の運営にあたる。
- 7 クラス委員は、クラス会を開催し、本会との連絡を緊密にし、本会の発展を図る。
- 8 名誉会長、顧問および参与は、本会の求めに応じて意見を述べることができる。

（役員等の任期）

第9条 役員の任期は、2年とし、再任を妨げない。

- 2 会長は、総会で新たな会長が選出されたとき、幹事の任期が残存している場合でも、幹事の任期満了とみなされ幹事を退任する。
- 3 役員に欠員を生じ会務に支障のあるときは、第7条の規定に従い、必要に応じて、これを補充することができる。ただし、その任期は、前任者の残任期間とする。
- 4 幹事の任期は、2年とし、再任を妨げない。
- 5 幹事は、第7条の規定に従い必要に応じて、これを補充することができる。ただし、その任期は、新任時のみ当該年度と翌1年間とする。

第5章 会 議

(会議の種類)

第10条 会議は、総会、役員会および幹事会とする。

(総 会)

第11条 定時総会は、毎年1回会長がこれを招集する。ただし、学園の方針に伴い、総会を招集することが難しいと会長が判断した場合、幹事会の承認を得、電磁的方法での議決権行使による総会とすることができる。なお電磁的方法とは、電子メールによるものとする。(以下の条も同じ)

2 総会の議長は、会長がこれに当たる。ただし、会長に事故あるときまたは会長が欠けたときは、副会長がこれに当たる。

3 次の事項についての決議及び報告を行う

- (1) 役員の選出および承認
- (2) 事業報告および決算の承認、会計監査の報告
- (3) 事業計画および予算の承認
- (4) 幹事会で承認された幹事氏名の報告

4 電磁的方法での議決権行使による総会の場合、メールアドレスが登録されている中学・高等学校全卒業者(会員)全員に電磁的方法での議決権行使による総会とする理由を明記し、議決権行使書(氏名ならびに審議事項につき賛成か反対かの別および意見書を記載)の返信を依頼する。

5 総会で決議され報告された事項については、校友会理事会に遅滞なく報告するものとする。

(役員会)

第12条 役員会は、役員により構成し、会長が招集し、会務を審議決定する。ただし、役員会を招集することが難しいと会長が判断した場合、電磁的方法での議決権行使による役員会とすることが出来る。

(幹事会)

第13条 幹事会は、役員および幹事により構成し、必要に応じて会長が招集し、会務を審議決定する。ただし、幹事会を招集することが難しいと会長が判断した場合、電磁的方法での議決権行使による幹事会とすることが出来る。

(決議)

第14条 総会、役員会および幹事会は、出席人数を以って成立し、その決議は、出席人数の過半数を以って行う。ただし、会則の改定についての決議は、出席人数の3分の2以上の多数をもって行う。

2 電磁的方法での議決権行使による総会、役員会および幹事会とする場合、招集して開催する場合と同様の資料を、添付資料として配信し、併せて、別途、議決権行使書を添付し、返信された議決権行使書を集計する。総会については、その集計結果を当該同窓会のホームページ上に掲載する。

- 3 電磁的方法で議決権行使による総会、役員会および幹事会とする場合、前項で集計した議決権行使書の回答人数を以って成立し、その決議は、回答人数の過半数をもって行う。ただし会則の改定についての決議は、回答数の3分の2以上の多数をもって行う。

第6章 委員会

(委員会)

第15条 会長は、業務遂行上必要であると判断した場合、幹事会の承認により、委員会を設けることができる。

- 2 委員会の委員は、会長が選任し、幹事会の承認を得るものとする。
3 当該委員会を開催した都度、会長にその結果を報告するものとする。

第7章 会計

(経費)

第16条 本会の活動費用に充てるための経費は、校友会から交付された資金をもって充当する。

- 2 諸会合に要する経費は、その実費を会員から徴収することができる。

(事業年度)

第17条 本会の事業年度は、毎年4月1日に始まり翌年3月末日に終わる。

第8章 会則の改正および委任

(改正)

第18条 この会則の改正は、総会の決議を経て行う。

(委任)

第19条 この会則に定めるもののほか、必要な事項は幹事会の承認により、会長が別に定めるものとする。

附 則

- 1 本会則は、昭和35年04月17日より施行する。
2 昭和46年05月15日 第6条第4項一部改正
昭和47年06月27日 第6条第1項一部改正
昭和50年06月7日 第13条第1項一部改正
昭和56年06月27日 全面改正
昭和57年06月26日 第13条第1項一部改正
昭和60年06月22日 一部改正
平成04年06月20日 一部改正
平成09年06月21日 一部改正

平成 14 年 06 月 15 日 第 6 条第三号一部改正
平成 16 年 05 月 15 日 全面改正
平成 17 年 05 月 14 日 第 8 条第 3 項削除、第 11 条の変更、他一部変更
平成 20 年 05 月 10 日 一部改正（第 7 条名誉会員を会長に、第 10 条会計監査追記、他）
平成 22 年 05 月 15 日 全面改正（幹事を幹事会で承認出きるよう会則の改定を行い、更に細則の多くを本会則第 7 条に取入れた。また、会長は、新会長が選出された時点で、幹事を降りなければならないが、副会長・会計は、各新役員が選出されても幹事を継続する）
平成 25 年 04 月 1 日 全面改正（一般社団法人東京電機大学校友会の設立の登記の日から施行）
平成 25 年 04 月 27 日 会計 2 名に訂正および会計監査（2 名）の追加
平成 26 年 05 月 17 日 役員の明確化、総会議案についての決議および報告の明確化
平成 30 年 05 月 19 日 名称の誤記を修正
令和 2 年 06 月 20 日 総会および各会議の方法に電磁的方法を採用。
(管理番号：TKDK-04001-20)

令和元年度 同 窓 会 行 事 実 施 報 告

(開 催 日)	(* 主 な 行 事 名)	(開 催 場 所)
4 月 6 日.	* クラス会促進委員会	(千 住 キャンパス)
4 月 1 0 日.	* 会計監査会、役員会	(千 住 キャンパス)
4 月 1 3 日.	* 第 5 4 9 回 : 幹事会	(小 金 井 キャンパス)
5 月 1 1 日.	* 役員会、総務委員会	(千 住 キャンパス)
5 月 1 8 日.	* 第 5 5 0 回 : 幹事会	(小 金 井 キャンパス)
1 8 日.	* 第 6 0 回 : 総 会、卒業生招待会	(小 金 井 キャンパス)
6 月 8 日.	* 校友会・第 7 回 : 社員総会	(千 住 キャンパス)
6 月 1 5 日.	* 第 5 5 1 回 : 幹事会	(千 住 キャンパス)
7 月 2 0 日.	* 第 5 5 2 回 : 幹事会	(小 金 井 キャンパス)
8 月 3 0 日.	* 広報委員会	(千 住 キャンパス)
9 月 7 日.	* : 臨時幹事会	(千 住 キャンパス)
9 月 1 3 日.	* 武蔵野祭『だんわ室』開設・準備	(小 金 井 キャンパス)
9 月 1 4 日.	* 武蔵野祭『だんわ室』開設・運営 < 1 日目 >	(小 金 井 キャンパス)
1 4 日.	* 第 5 5 3 回 : 幹事会	(小 金 井 キャンパス)
9 月 1 5 日.	* 武蔵野祭『だんわ室』開設・運営 < 2 日目 >	(小 金 井 キャンパス)
1 0 月 1 9 日. 中止	* 第 5 5 4 回 : 幹事会(宿泊)	(伊香保)
1 1 月 6 日.	* 広報委員会	(千 住 キャンパス)
1 1 月 9 日.	* 第 5 5 5 回 : 幹事会	(小 金 井 キャンパス)
9 日. 延期	* クラス委員・教職員・幹事 他との懇話	(小 金 井 キャンパス)
1 1 月 1 4 日.	* 「二十歳の祝い会」幹事会	(小 金 井 キャンパス)
1 6 日.	* 「二十歳の祝い会」幹事会	(小 金 井 キャンパス)
1 1 月 3 0 日.	* 第 5 5 6 回 : 幹 事 会	(千 住 キャンパス)
1 2 月 1 1 日.	* 広報委員会	(千 住 キャンパス)
1 2 月 1 9 日.	* 高等学校創立 8 0 周年記念講演会	(府中芸術劇場)
2020年 1 月 8 日	* : 臨時幹事会	(千 住 キャンパス)
1 月 1 1 日.	* : 臨時幹事会・「二十歳の祝い会」	(千 住 キャンパス) (160名)
2 月 8 日.	* 運営委員会、総務委員会	(千 住 キャンパス)
2 月 1 0 日.	* 広報委員会	(千 住 キャンパス)
3 月 7 日. 中止	* 第 5 5 7 回 : 幹 事 会	(小 金 井 キャンパス)

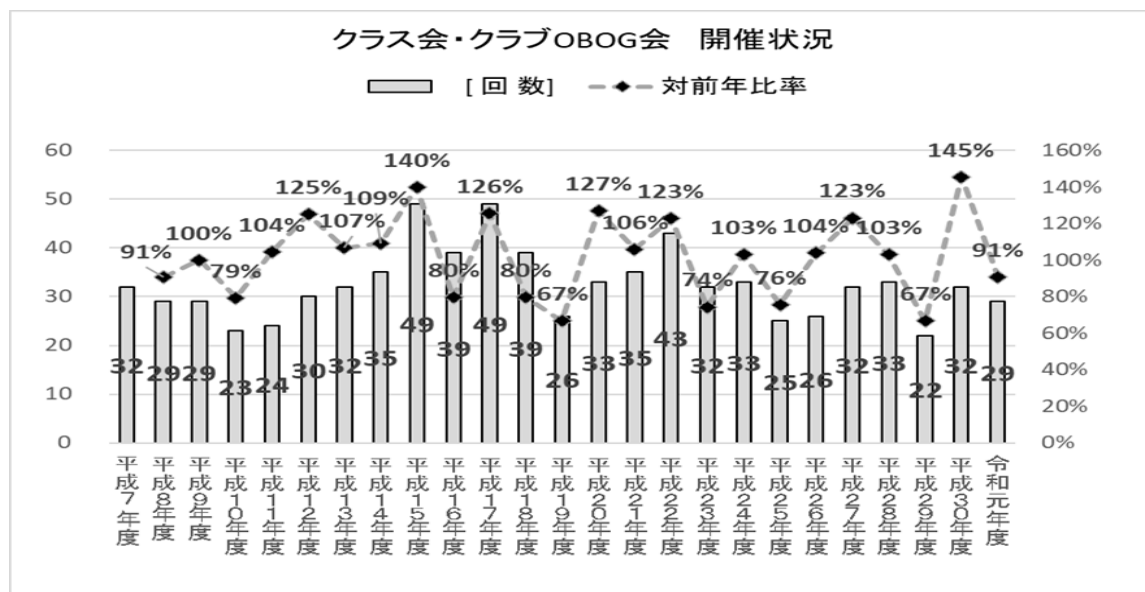
*** 令和元年度 * クラス会・クラブOB会 開催状況**

(平成31年4月1日～令和2年3月31日の期間に開催されたクラス会、クラブOB会)

No	開催日	学校別	卒業年	日制	学科名 組 クラブ名
1	平成31年4月13日	高校	昭和41年卒	全日制	機械科 クラス会
2	平成31年4月20日	高校	昭和41年卒	全日制	電子科1組 クラス会
3	平成31年4月21日	高校	昭和44年	全日制	電子科 クラス会
4	平成31年4月28日	高校	平成26年	全日制	全日制普通科1～5組 合同クラス会
5	令和1年5月11日	高校	昭和42年	全日制	普通科4組 クラス会
6	令和1年5月12日	高校	昭和27年卒	定時制	第19回 Bクラス同期会、第68回 Cクラス会 (定時制電気科電力課程/電気機器課程) 合同 クラス会
7	令和1年5月18日	高校	平成元年	全日制	全日制電気科1組 クラス会
8	令和1年6月5日	高校	昭和27年	全日制	全日制電気科電力課程3組・電気科電気機器 課程2組 合同クラス会
9	令和1年6月19日	高校	昭和35年	全日制	全日制電気科電力課程2組 クラス会
10	令和1年6月22日	高校	昭和53年	全日制	全日制普通科5組 クラス会
11	令和1年8月12日	高校	昭和62年	全日制	全日制機械科 クラス会
12	令和1年9月14日	高校	平成元年	全日制	全日制電子科1組 クラス会
13	令和1年9月15日	高校	クラブOB会	全日制	歴史地理研究部OB・OG会
14	令和1年10月26日	高校	平成14年	全日制	全日制普通科9組 クラス会
15	令和1年11月3日	中学校	平成12年	全日制	全日制普通科A, B, C組 合同クラス会
16	令和1年11月3日	高校	クラブOB会	全日制	バスケットボール部
17	令和1年11月9日	高校	昭和63年	全日制	全日制電気科2組 クラス会
18	令和1年11月17日	高校	昭和40年	全日制	全日制電気科電力課程、電気通信課程1・2組、電 気計測課程、電気機器課程 合同クラス会
19	令和1年11月22日	高校	昭和37年	定時制	定時制電気科電力課程 クラス会
20	令和1年11月25日	高校	昭和46年	全日制	全日制機械科1組、2組 合同クラス会
21	令和1年12月14日	高校	平成5年	全日制	全日制情報科学科1組 クラス会
22	令和1年12月17日	高校	昭和41年	定時制	定時制電気科電力課程1組 クラス会
23	令和2年1月5日	高校	平成22年	全日制	全日制普通科1・2組 合同クラス会
24	令和2年1月11日	高校	平成30年	全日制	「二十歳の祝い」 合同クラス会
25	令和2年1月11日	高校	平成30年	全日制	全日制普通科 クラス会
26	令和2年1月18日	高校	昭和53年	全日制	全日制普通科4組 クラス会
27	令和2年1月19日	高校	昭和52年	全日制	全日制電気科1組 クラス会
28	令和2年2月8日	高校	昭和39年	全日制	全日制普通科2組 クラス会
29	令和2年2月16日	高校	昭和50年	全日制	全日制機械科 クラス会

年 度 別 ク ラ ス 会 開 催 状 況

開 催 年 度 〈平成 年度〉	学 校 区 分 ・ ク ラ ブ							合 計 〔 回 〕
	電 機		高等学校			中学校	クラブ OB会 OG会	
	一 工	二 工	定時制	全日制				
			工 業	工 業	普 通			
07 年度	5	2	10	7	8	－		32
08 年度	2	1	5	16	5	－		29
09 年度	2	3	4	8	12	－		29
10 年度	4	1	5	11	2	－		23
11 年度	3	2	6	11	2	0		24
12 年度	3	4	4	12	7	0		30
13 年度	2	3	10	13	4	0		32
14 年度	2	3	4	19	7	0		35
15 年度	4	4	12	17	12	0		49
16 年度	3	3	5	16	12	0		39
17 年度	3	2	13	14	17	0		49
18 年度	3	2	9	15	4	6		39
19 年度	3	3	4	14	2	0		26
20 年度	2	2	6	16	4	3		33
21 年度	1	4	5	14	7	0	4	35
22 年度	1	3	6	21	7	1	4	43
23 年度	1	3	4	13	8	1	2	32
24 年度	0	1	4	15	10	0	3	33
25 年度	0	1	4	12	6	0	2	25
26 年度	0	1	3	12	5	1	4	26
27 年度	0	0	4	14	9	2	3	32
28 年度	0	0	3	15	12	0	3	33
29 年度	0	0	3	9	5	1	4	22
30 年度	0	0	4	18	7	0	3	32
令和元 年度	0	0	3	14	9	1	2	29
合 計〔 回 〕	44	48	140	346	183	16	34	811



東京電機大学 中学・高等学校 同窓会
令和2年度＊名簿＊

＜㊦：ｸﾗｽ委員＞

No	役職名	卒業年-科-組	氏 名	備 考
1	会 長 ㊦	S 4 0 -C-2	川 村 登志一	第13代会長
2	副会長 ㊦	S 4 3 -L-2	大 沼 一 博	
3	副会長	S 5 3 -L-5	竹 内 勇 夫	
4	副会長	S 4 8 -D-2	伊 奈 敬	
5	会 計	S 5 7 -L-4	平 野 桂 介	
6	会 計	S 3 5 -E-M	鈴 木 整 司	
7	幹 事 ㊦	S 2 7 -M-2	横 山 眞 一	
8	幹 事	S 3 2 -C-2	向 井 暉 二	
9	幹 事 ㊦	S 4 1 -EC-C	岩 崎 溥	
10	幹 事 ㊦	S 4 1 -D-1	林 猛	
11	幹 事	S 4 1 -D-1	幕 田 俊 勝	
12	幹 事 ㊦	S 4 2 -L-4	荒 教	
13	幹 事 ㊦	S 4 4 -D-1	花 嶋 秀 年	
14	幹 事	S 4 5 -E-A	宇 多 勇	
15	幹 事 ㊦	S 4 5 -E-A	金 子 英 司	
16	幹 事 ㊦	S 4 5 -L-2	津 田 浩 二	
17	幹 事 ㊦	S 4 8 -L-4	木 村 孝 由	
18	幹 事 ㊦	S 5 0 -L-4	古 城 仁	
19	幹 事	S 5 3 -L-4	相 原 浩 一	
20	幹 事 ㊦	S 5 3 -E-2	河 野 吉 伸	
21	幹 事	S 5 4 -L-1	内 山 章 夫	
22	幹 事 ㊦	S 5 5 -D-1	山 田 富 夫	
23	幹 事	S 5 6 -L-2	松 本 健 治	ご逝去
24	幹 事	H 0 1 -E-1	内 藤 眞 拓	
25	幹 事	H 0 1 -L-6	西 浦 猛 士	
26	幹 事 ㊦	H 0 4 -L-7	田 邊 敏 宏	
27	幹 事	S 4 6 -M-1	藤 井 厚 郎	
28	幹 事	S 5 3 -L-4	熊 谷 正 樹	
29	幹 事	H 2 7 -L-10	小 林 晴 貴	
30	幹 事	S 5 3 -M-5	和 田 昌 之	
31	幹 事	S 4 6 -M-1	渡 邊 俊 光	新
41	会計監査 ㊦	S 3 5 -E-2	見 崎 正 行	
42	会計監査	S 4 1 -D-1	鈴 木 行 男	

No	役 名	卒業年-科-組	名 前	備 考
101	名誉会長		大久保 靖	中学校・高等学校 学校長
201	顧 問		宮 崎 登	
202	顧 問		高 久 廣 毅	
203	顧 問		宮 本 治	
204	顧 問		向 芝 京 太	
301	参 与	S 2 7	矢 野 善 治	校友会 元理事長
302	参 与	S 2 9	加 藤 康太郎	学校法人 前理事長
303	参 与	S 3 0	柴 山 茂 男	第 5 代会長
304	参 与	S 3 1	小長谷 登	第10代会長
305	参 与	S 3 4	松 下 裕 輔	第 6 代会長
306	参 与	S 3 7	石 崎 泰 司	第11代会長
307	参 与	S 3 9	大 塚 忠 克	第 8 代会長
308	参 与	S 4 0	加 藤 克 巳	
309	参 与	S 4 1	印 宮 登	第 7 代会長
310	参 与	S 3 9	渡 辺 幸 久	第12代会長
311	参 与	S 4 0 -L-1	村 田 耕 治	新